

19日 金曜

マルコ



またはそこを守っていただくなら、きよい生き方ができるのです。弱い自分の意思や決心だけでやろうとしないで、弱さと罪を認めつつ、主の憐れみを求めましょう。

7:14 イエスは再び群衆を呼び寄せて言われた。「みな、わたしの言うことを聞いて、悟りなさい。」

7:15 外から入って、人を汚すことのできるものは何もありません。人の中から出て来るものが、人を汚すのです。」

7:16 【本節欠如】

7:17 イエスが群衆を離れて家に入られると、弟子たちは、このたとえについて尋ねた。

7:18 イエスは彼らに言われた。「あなたがたまで、そんなに物分かりが悪いのですか。分らないのですか。外から人に入ってくるどんなものも、人を汚すことはできません。」

7:19 それは人の心には入らず、腹に入り排泄されます。」こうしてイエスは、すべての食物をきよいとされた。

7:20 イエスはまた言われた。「人から出て来るもの、それが人を汚すのです。」

7:21 内側から、すなわち人の心の中から、悪い考えが出て来ます。淫らな行い、盗み、殺人、

7:22 姦淫、貪欲、悪行、欺き、好色、ねたみ、ののしり、高慢、愚かさで、

7:23 これらの悪は、みな内側から出て来て、人を汚すのです。」

律法など外面的なことを気にかけて、またはその形だけに心を配り、自分を正当化している人や成長できない人に対してイエス様が語っておられます。外部のものがどうであっても、その人のきよさを決定付けるのは心の内側であるということです。

私たちは、自分の環境や、周囲の人と自分が左右されて、仕方なく罪を犯してしまっただのと感ずることもあります。しかし心の内側が大事であって、そこを神様から守っていただく必要があります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

